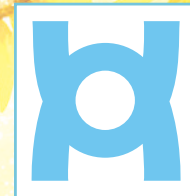


共済だより



共済会シンボルマーク

Contents

- 目次・理事長あいさつ 1
- 2024年度事業計画 2~3
- 2024年度収支予算書総括表 3
- 2023年度事業報告 4~5
- 2023年度決算・新規加入施設の紹介 6
- 共済資産運用報告・互助給付金について 7
- ソウエルクラブへの加入のおすすめ 8

一般財団法人

岐阜県民間社会福祉事業従事者共済会

〒500-8385

岐阜市下奈良2-2-1 岐阜県福祉会館6階

TEL 058-201-1592・1593・1594

FAX 058-275-5508

ホームページ <https://www.gifuwel-kyousai.or.jp>E-Mail kyousai@ninus.ocn.ne.jp

理事長 あいさつ

日頃は本会事業運営にご理解ご協力いただきまして、誠にありがとうございます。
 ございます。

まず、令和6年能登半島地震により、お亡くなりになられた方々に心からご冥福をお祈りし、被害に遭われた方々と関係者の皆様に対しまして、心からお見舞いを申し上げます。

今年度から退職給付金支給事業では「2分の1掛金」をスタートしました。

主に、非正規職員を対象にしている制度であり、同一労働同一賃金への対応や、人材の確保・定着の一助となる制度と考えております。

皆様方のご理解を賜り、32施設301名にご加入いただき、この場をお借りしてお礼申し上げます。

また、会員の皆様への退職給付金を将来にわたり確実にを行うため、政策的資産配分を変更し新たに「ヘッジ外債」を組み入れました。今後も許容できるリスクの範囲内で、必要とされる総合収益年2%を長期的に確保することを目指していきます。

福利厚生事業では、新設した入学給付金の申請が昨年度600件を超え、多くの皆様に喜んでいただいております。

また、5年ぶりにバスツアーを企画いたしました。今後は、食事を伴う企画やコロナ禍に人気があったチケット類の斡旋など、会員の皆様のさまざまなニーズにお応えできるよう多種多様な事業をご案内いたします。

最後に、退職給付金支給財源の継続的かつ安定的な確保、福利厚生事業の充実、社会の変化に即した共済会の運営に努力することをお誓い申し上げ、私の挨拶とさせていただきます。



一般財団法人 岐阜県民間社会福祉事業従事者共済会

理事長 井上 悟

事業方針

本会は永続的に共済制度を展開するために、2024年4月1日「2分の1掛金」を新設し会員確保を進めていきます。

退職給付金事業においては、制度改正後5年が経過し、政策的アセットミックスの段階的移行が終了しました。2024年度からの政策的アセットミックスの見直しを行い、引き続き許容されるリスクの範囲内で必要とされる総合収益年2%の確保を目指していきます。

2024年度完全電子申請システムへ移行します。情報を入力する際に自動でチェックを行い、入力ミスや入力漏れを防ぐことができるため、届出作成時の効率化、事務処理の迅速化が見込まれます。

福利厚生事業においては、会員の参加しやすさに配慮しつつ、コロナ禍以前の会員交流事業を再開し、様々な事業を行っていきます。

基本方針

- ① 共済会運営基盤強化のための会員確保
- ② 完全電子申請システムへ移行
- ③ 退職給付金支給財源の財政基盤の安定
- ④ 福利厚生事業の充実

事業計画

① 会務の運営

- 1) 理事会 年3回
- 2) 監事会 年1回
- 3) 評議員会 年3回(定時1・臨時2)
- 4) 資産運用委員会 年4回
- 5) 事業促進委員会(企画・情報会議) 年3回
- 6) スポーツ大会実行委員会 年2回
- 7) 制度研究委員会 年3回

② 退職給付金事業

- 1) 互助給付金の支給
- 2) 健康チェック助成事業の実施
- 3) 自助年金事業の実施
- 4) 海の家・山の家助成事業の実施
- 5) 会員割引優待事業
 - ・レジャー施設・日帰り温泉・映画館等割引優待補助
- 6) がん保険・介護保険など医療保険事業の紹介
- 7) 投資教育付きiDeCoの紹介
- 8) 家庭常備薬等の頒布(年2回輪旋)

④ 福利厚生センター業務への協力提携事業の実施

- 1) 福利厚生センターへの加入促進と事業の利用促進
- 2) 福利厚生センターとの共同事業の開催
(福利厚生センター「会員交流事業」助成対象事業として実施)
 - <スポーツ大会実行委員会関連>
 - (1) 第33回会員交流スポーツ大会
2024年9月21日(土)
関市アテナ工業アリーナ
 - (2) 第30回会員交流ソフトボール大会
2024年10月6日(日)
揖斐川町健康広場
 - (3) 第28回会員交流ゴルフ大会
2024年10月26日(土)
やまがたゴルフ倶楽部
 - (4) 第1回会員交流将棋大会(スポーツ大会と同日開催)
2024年9月21日(土)
関市アテナ工業アリーナ
- <事業促進委員会関連>
- (1) 会員親睦旅行
- (2) 有名ホテルでランチ
- (3) 観劇鑑賞の開催
- (4) コンサート公演観覧席幹旋
- (5) 入場券など割引販売の幹旋
- (6) 共済会会員限定ギフト券幹旋
- (7) 福利厚生センター会員限定事業
- (8) 婚活イベントの参加費補助

5 顕彰事業

永年勤続顕彰(40年・30年・20年勤続者)
記念品を贈呈

6 研修・啓発事業

- 1) 共済会・福祉医療機構事務担当者研修会 年1回
- 2) 共済会・福利厚生センター加入勧奨 適宜
- 3) 「共済会のしおり」の発行 年1回
- 4) 広報誌「共済だより」の発行 年1回
- 5) 「リフレッシュNews」の発行 概ね毎月
- 6) ホームページによる情報の開示と提供 適宜

7 会員管理データの保全

- 1) 会員管理システムの保全
- 2) 電子申請システムの保全

8 全国会議等職員派遣 (Web会議参加も含む)

- 1) 福祉医療機構全国会議 (東京都)
- 2) 福利厚生センター全国会議 (東京都)
- 3) 東海ブロック共済会情報交換会 (三重県)

9 その他必要な事業

2024年度 収支予算書 総括表

2024年4月1日から2025年3月31日まで

■事業活動収支の部

単位:円 △印減

科目	退職共済	自助年金	法人会計	合計
【事業活動収入】				
特定資産運用収入	100,000	6,000,000		6,100,000
事業収入			3,250,000	3,250,000
退職共済掛金収入	1,740,000,000			1,740,000,000
年金掛金収入		47,000,000		47,000,000
補助金等収入			9,100,000	9,100,000
雑収入			101,000	101,000
事業活動収入計	1,740,100,000	53,000,000	12,451,000	1,805,551,000
【事業活動支出】				
事業費支出	1,309,500,000		132,560,000	1,442,060,000
管理費支出			970,000	970,000
事業活動支出計	1,309,500,000		133,530,000	1,443,030,000
事業活動収支差額	430,600,000	53,000,000	△ 121,079,000	362,521,000

■投資活動収支の部

科目	退職共済	自助年金	法人会計	合計
【投資活動収入】				
特定資産取崩収入	1,309,500,000			1,309,500,000
投資活動収入計	1,309,500,000			1,309,500,000
【投資活動支出】				
特定資産取得支出	1,616,100,000	52,764,000	2,000,000	1,670,864,000
固定資産取得支出			1,000,000	1,000,000
投資活動支出計	1,616,100,000	52,764,000	3,000,000	1,671,854,000
投資活動収支差額	△ 306,600,000	△ 52,764,000	△ 3,000,000	△ 362,364,000

■財務活動収支の部

科目	退職共済	自助年金	法人会計	合計
【財務活動収入】				
他会計振替収入	△ 124,000,000	△ 236,000	124,236,000	0
財務活動収入計	△ 124,000,000	△ 236,000	124,236,000	0
【財務活動支出】				
財務活動支出計	0	0	0	0
財務活動収支差額	△ 124,000,000	△ 236,000	124,236,000	0

■予備費支出

科目	退職共済	自助年金	法人会計	合計
予備費支出	0	0	157,000	157,000
当期収支差額	0	0	0	0
前期繰越収支差額	156,698,371	0	30,000,000	186,698,371
次期繰越収支差額	156,698,371	0	30,000,000	186,698,371

2023年度 事業報告

本会は、加入者数の増加を図り、永続的に安定した共済制度を行うため、2024年度新設「2分の1掛金」の周知・加入勧奨を行い、事務担当者説明会を行った。

また、2024年度完全電子申請システム化に向けて、2分の1掛金対応と合わせて電子申請システムの改修を行った。

福利厚生事業においては、出産給付金の増額、1分娩1給付から出産人数に応じた給付に変更、入学給付金(小・中学校)を新設し、子育て会員へ支援の充実を図った。新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行され、プロ野球観戦や共済会スポーツ大会、ソフトボール大会を再開した。

共済資産運用については、2019年度からの政策的資産配分の段階的移行が終了し、来年度からの政策的資産配分の見直しを行った。

本年度の資産運用結果は、プラス8.12%と目標の総合収益年2%を大きく上回った。

本年度の事業概要は次のとおりである。

① 会務の運営

1) 理事会の開催(理事・監事による)	年4回	5) スポーツ大会実行委員会の開催	年3回
2) 監事会の開催	年1回	6) 資産運用委員会の開催	年4回
3) 評議員会の開催	年3回	7) 制度研究委員会の開催	年2回
4) 事業促進委員会の開催(企画・情報会議を兼ね開催)	年3回		

② 民間社会福祉事業に従事する職員の福利厚生事業

1) 退職給付金の支給 2023年度退会者1,254人 支給額1,312,500,041円

通常掛金支給	1,148人	1,196,827,593円
2倍掛金支給	106人	115,672,448円
支給合計	1,254人	
無支給者	0人	
時効成立者	0人	

2) 互助給付金支給

(1) 会員死亡弔慰金	8人	400,000円
(2) 家族死亡弔慰金	484人	4,840,000円
(3) 傷病見舞金	169人	3,380,000円
(4) 結婚給付金	209人	4,180,000円
(5) 出産給付金	291人	8,480,000円
(6) 入学給付金	634人	3,170,000円
(7) 会員災害見舞金	0人	0円
(8) 施設災害見舞金	0件	0円

<合計> 1,795人 24,450,000円

3) 自助年金の実施

(1) 加入施設・団体	75施設団体
(2) 加入者数	217人
(3) 自助年金残高	594,175,125円

4) 健康チェック助成

助成件数	215施設団体	7,859人
助成金	3,929,500円	

5) 宿泊利用助成補助

(1) 海の家山の家利用助成	
合計	237人 831,000円
(2) じゃらんコーポレートサービス利用	30組87人

6) 会員割引優待補助事業の実施

2023年度指定店のべ104カ所	
(1) レジャー施設利用助成	
合計	11,829人 5,809,870円
(2) 日帰り温泉利用助成	
合計	23,191人 6,895,490円
(3) 映画館利用助成	
合計	19,632人 9,816,000円
(4) にこにこ500円券助成	
	29,247枚 14,623,500円

7) がん保険・医療保険の実施

(1) がん保険	73件	275人
(2) 医療保険	36件	107人

8) 医療品の頒布

2回実施	のべ	661施設団体
		5,769人 18,532,600円

③ 福利厚生センター業務への協力

1) 加入実績

加入施設団体数 94法人 加入者数 225団体 5,825人

2) 福利厚生センターとの共同実施事業

- | | | | |
|---|------|--|------|
| (1) 御園座観劇鑑賞
9月
御園座 | 40人 | (10) 3テーマパークパスポート券
7月
ディズニー・ユニバ・レゴ | 204人 |
| (2) 劇団四季観劇鑑賞
8月.12月
名古屋四季劇場 | 200人 | (11) ぎふ婚活サポート「婚活イベント」参加補助
通年
県内各地 | 2人4回 |
| (3) ディズニー・オン・アイス観劇鑑賞
7月22.27.30日
日本ガイシホール | 161人 | (12) 共済会会員限定幹旋 Amazon券他
6月 | 179人 |
| (4) プロ野球観戦
7月.8月.9月
バンテリンドームナゴヤ | 92人 | (13) 福利厚生センター会員限定幹旋 Amazon券他
12月 | 900人 |
| (5) 名古屋アンパンマンこどもミュージアム入場券
7月.11月
名古屋アンパンマンこどもミュージアム | 503人 | (14) 福利厚生センター会員限定幹旋 コンサートチケット
7月
パロー文化ホール他 | 261人 |
| (6) 名古屋港水族館入館券
7月.11月
名古屋港水族館 | 805人 | (15) 第32回会員交流スポーツ大会
6月17日(土)
高山市ビッグアリーナ | 167人 |
| (7) イオンシネマ映画鑑賞券
7月.11月
イオンシネマ映画館 | 800人 | (16) 第29回会員交流ソフトボール大会
9月24日(日)
揖斐川町健康広場 | 173人 |
| (8) TOHOシネマズギフトカード
7月.11月
TOHOシネマ映画館 | 100人 | (17) 第27回会員交流ゴルフ大会
10月28日(土)
こぶしゴルフ倶楽部 | 30人 |
| (9) りらくるギフトカード
7月
リラクル | 50人 | | |

④ 永年勤続顕彰式

11月24日(金) 式典のみ開催(祝宴中止)

40年勤続者6人・30年勤続者56人・20年勤続者306人に感謝状と記念品贈呈

⑤ 啓発事業

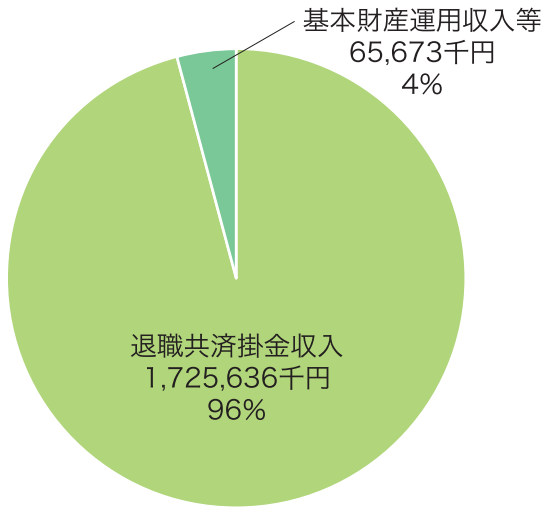
- 2分の1掛金制度説明会 10月31日(火)午前・午後
県福祉会館 2階大会議室 96人
- 共済事務・電子申請システム事務担当者説明会
3月4日(月)ライブ配信(見逃し配信あり)
ライブ視聴 94人
- 共済会のしおりの発行 年1回
- 共済だよりの発行 年1回
- リフレッシュNewsの発行 月1回(原則)
- ホームページによる情報開示と提供 適宜

⑥ 全国会議派遣等

- 福祉医療機構事務連絡会
2月26日(月)
リモート会議
- 東海ブロック4県共済会情報交換会
(愛知県・三重県・静岡県・岐阜県)
9月7日(木)
愛知県社会福祉協議会研修室

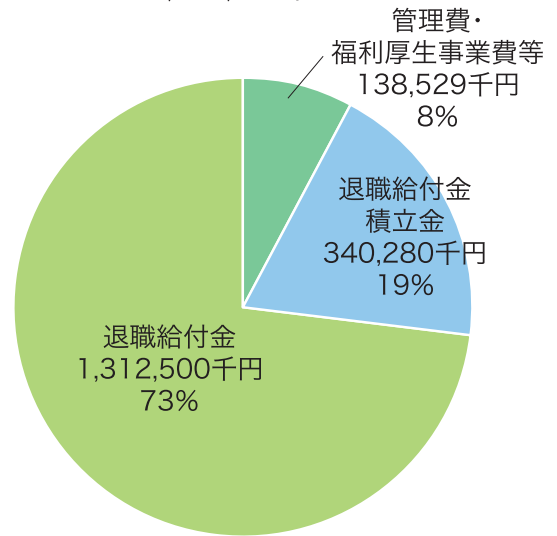
事業活動収入計

1,791,309千円



事業活動支出計

1,791,309千円



正味財産増減計算書

2023年4月1日から2024年3月31日まで 単位:千円

科目	当年度
I 一般正味財産増減の部	
1. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
経常収益計	1,791,308
(2) 経常費用	
経常費用計	1,792,911
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,603
評価損益等計	0
当期経常増減額	△ 1,603
2. 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	
経常外収益計	0
(2) 経常外費用	
経常外費用計	2
当期経常外増減額	△ 2
当期一般正味財産増減額	△ 1,603
一般正味財産期首残高	12,855
一般正味財産期末残高	11,252
II 指定正味財産増減の部	
当期指定正味財産増減額	0
指定正味財産期首残高	0
指定正味財産期末残高	0
III 正味財産期末残高	11,252

貸借対照表

2024年3月31日現在 単位:千円

科目	当年度
I 資産の部	
1. 流動資産	
流動資産合計	179,462
2. 固定資産	
(1) 特定資産	
特定資産合計	15,527,390
(2) その他固定資産	
その他固定資産合計	1,393
固定資産合計	15,528,783
資産合計	15,708,245
II 負債の部	
1. 流動負債	
流動負債合計	6,435
2. 固定負債	
固定負債合計	15,690,558
負債合計	15,696,993
III 正味財産の部	
1. 指定正味財産	
指定正味財産合計	0
2. 一般正味財産	
正味財産合計	11,252
負債及び正味財産合計	15,708,245

新規加入施設の紹介

2024年6月30日現在

デイサービスセンター
保育園

揖斐川町谷汲デイサービスセンター
あかね保育園

揖斐郡揖斐川町谷汲名札289-1
岐阜市茜部寺屋敷3-49

共済会の資産運用の目的は、共済会業務運営規程に規定した会員への給付の支払を将来にわたり確実に
 行うため、**許容できるリスクの範囲内で、必要とされる総合収益を長期的に確保**することとしています。

市場環境の変化に対応するため、5年に一度見直しを実施しております。

2024年度からは、伝統4資産の収益低下を受けて、新たな資産としてヘッジ外債を段階的に組み入れます。

2024年度の運用実績(時価ベース収益率)

<運用委託先:三井住友信託銀行>

資産区分	前年度(2024年3月31日)		第1四半期(2024年6月30日)		通期(2024年6月30日)	
	利回り	ベンチマーク 時価構成比	利回り	ベンチマーク 時価構成比	利回り	ベンチマーク 時価構成比
国内債券	-2.34%	-2.20% 66.20%	-2.55%	-2.45% 52.20%	-2.55%	-2.45% 52.20%
ヘッジ外債	—	—	-0.79%	-1.48% 9.80%	-0.79%	-1.48% 9.80%
国内株式	41.09%	41.34% 12.90%	1.65%	1.69% 14.90%	1.65%	1.69% 14.90%
外国債券	14.73%	15.27% 6.80%	5.95%	5.63% 7.20%	5.95%	5.63% 7.20%
外国株式	43.59%	42.92% 11.50%	10.02%	9.73% 14.10%	10.02%	9.73% 14.10%
その他資産	0.00%	— 2.60%	0.00%	— 1.80%	0.00%	— 1.80%
合計	8.12%	—	0.54%	—	0.54%	—

※目標とする総合収益は年**2.00%**としています

★運用実績により退職給付金の支給率を毎年変更することはありません

受託来通算利回りは2.71%
 (2009年4月~2024年6月)

互助給付金の申告漏れはありませんか？ 今一度、ご確認ください

昨年度より、互助給付金『入学給付金』が新設され、『出産給付金』が拡充されています。

他の申請もふくめ、申請漏れがないか、今一度ご確認の上、まだ申請されていない場合は、事務ご担当者などにお申し出ください。申請は、事実発生から1年間が期限となりますのでご注意ください。

- ①今年度から、申請方法が、共済会電子申請システムからのみの申請へ1本化されました
- ②2分の1掛金会員は、互助給付金の支給対象外となります

新設 (2023年度から) 入学給付金	会員の子が、小学校または中学校 (それに相当するもの)に入学したとき → 5,000円 支給します	拡充 (2023年度から) 出産給付金	会員及び会員の配偶者が会員期間中に 出産したとき → 30,000円 支給します (多胎児の場合は人数分を支給します)
---	--	---	---

互助給付金支給基準表

申請事項	支給額(円)	申請事項(支給条件)	補足説明
会員死亡弔慰金	50,000	会員が死亡したとき	
家族(親族)死亡弔慰金	10,000	会員の配偶者及び一親等内の血族・姻族が死亡したとき (会員の実父母・配偶者の実父母・会員の子・その子の配偶者) ※養子縁組も対象とします	
傷病見舞金	20,000	会員が傷病により20日以上入院、 または自宅療養(年休利用も含める)し、欠勤したとき	同一疾病及び同一疾病に起因する時は1回とします
結婚給付金	20,000	会員が会員期間中に結婚したとき	結婚とは婚姻を意味します
出産給付金	30,000	会員及び会員の配偶者が会員期間中に出産したとき	多胎児の場合は人数分を支給します
入学給付金	5,000	会員の子が小学校又は中学校(それに相当するもの)に入学したとき	
会員災害見舞金	50,000 30,000	会員の住宅が全壊・流出・全焼したとき 会員の住宅が半壊・床上浸水・半焼したとき	借家等も対象とします
施設災害見舞金	100,000 50,000	施設が全壊・流出・全焼したとき 施設が半壊・床上浸水・半焼したとき	

岐阜県での加入者数(6月30日現在) **93法人 213施設団体 5,868人**

職員の笑顔が職場の元気 福利厚生で実現しましょう

会員数
約**27万人**
(2024年3月現在)



職員1人 毎年度**1万円**の掛け金で充実の内容!

※非常勤職員向けに5千円コースもご用意しています。

充実した 基本サービス



- 生活習慣病予防健診費用助成 最大**3,800円**
- 健康生活用品 毎年**1品**給付
- 電話健康相談 **無料**
- 永年勤続記念品 **5,000円～50,000円相当**の記念品
- 長期勤続者退職慰労記念品 **20,000円相当**の記念品
- お祝品 [結婚:**10,000円**の商品券 出産:**10,000円**の商品券 入学:**5,000円**の商品券]
- 弔慰金 [会員死亡:**60万円**(就業中・通勤中の事故の場合**180万円**) 配偶者死亡:**10万円**]
- 見舞金 [高度障害:**60万円** 後遺障害(就業中・通勤中の事故):最高**120万**
入院(就業中・通勤中の事故):1日につき**1,000円**
手術(就業中・通勤中の事故):損保会社の定める額
災害:法人**20万円** 個人**1～2万円**]
- 資格取得記念品 **5,000円相当**の記念品
- 各種講習会 受講料・教材費**無料**
- クラブ・サークル活動助成 1人あたり**1,000円**
- オリジナルカレンダー、オリジナル手帳、情報誌のお届け

地域密着 サービス

- 会員交流事業
会員同士の親睦やリフレッシュを目的としたグルメ、観劇、コンサート、ツアーなど
楽しいイベントや利用助成を全国各地で実施

お得な 優待割引 サービス



- 指定保養所 優待料金+**2,500円引**
- 会員制リゾート施設 法人会員料金
- 提携宿泊施設、国内・国外パッケージツアー、レンタカー
- スポーツクラブ、スクール
- ソウェル保険 [団体生命・総合医療保険・積立年金保険、傷害保険、入院保険、がん保険]
- 特別提携住宅ローン、特別資金ローン(多目的ローン)
- 文具・事務用品、書籍・CD、社用販売、子供用品、保健福祉用品・防災防犯用品カタログ販売
- 住宅建築、マイカー購入・リース、結婚式場・結婚支援サービス、葬祭サービス、引越サービス
- ソウェルクラブ“クラブオブ”企業向けに各種福利厚生サービスを提供する(株)リロクラブと契約し提供しています。
 - 全国の宿泊施設、レジャー施設、日帰り湯、グルメなど、幅広い分野のサービス
 - 全国**200,000以上**のメニュー優待料金

資料請求はこちら

＜法人・事業所のご担当者のみなさまへ＞
サービスの詳細は資料をご請求ください。訪問もしくはオンラインを利用してご説明することもできます。



社会福祉法人 福利厚生センター

<https://www.sowel.or.jp> TEL. ☎0120-292-711

詳しくは または、お電話でお問い合わせください。

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-3-1 NBF小川町ビルディング10階

